

平成 30 年 10 月 31 日
気 象 庁

気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について

気象庁では、農業・電力・産業界等の多様なニーズを踏まえ、幅広い分野における気候リスクの軽減と生産性向上に貢献するため、異常天候早期警戒情報に代えて、平成 31 年 6 月頃より 2 週間気温予報及び早期天候情報の運用開始を計画しています。

これに関する XML 電文の追加及び変更にあたり、気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載している関連資料の一部の更新を行いました。

変更内容は以下のとおりです。

1 . 概要

発表日より 2 週目の各地域・地点の 5 日間平均最高・最低気温に関する情報として 2 週間気温予報の提供を平成 31 年 6 月頃より開始することを計画しています。本情報に係る XML 電文として、2 週間気温予報の新規電文 (Control/Title: 地方季節予報 (2 週間気温予報))、2 週間気温予報の概況文を掲載する一般報電文 (Control/Title: 全般季節予報 (2 週間気温予報)) 及び異常天候早期警戒情報を踏襲した早期天候情報の新規電文 (Control/Title: 早期天候情報) を提供します。

2 . 辞書・スキーマの更新

今回の変更にあたって、辞書に以下の変更があります。なお、スキーマ及びそのバージョンに変更はありません。

- “jmx_id” 辞書において、Head/InfoKind 要素がとりうる値と、Information 要素の type 属性がとりうる値に必要な情報を追加します。
- “jmx_eb” 辞書において、Temperature 要素及び Comparison 要素の type 属性がとりうる値に必要な情報を追加します。
- “jmx_mete” 辞書において、MeteorologicalInfos 要素の type 属性及び Property/Type 要素がとりうる値に必要な情報を追加するほか、2 週間気温予報及び早期天候情報の開始と既存電文 (天候情報) での利用に即した意味・解説の修正を行います。

3 . コード表の更新

今回の変更にあたって、新規電文が以下のコード表を利用するため、コード管理表の更新を行います。なお、個別コード表の変更はありません。

- ・地方季節予報（2週間気温予報）: AreaForecast 及び PointAmedas
- ・早期天候情報 : AreaForecast

4 . 解説資料の更新

「2週間気温予報」及び「早期天候情報」の解説資料を追加するとともに、「一般報」の解説資料を更新します。

5 . サンプルデータの追加

関連する電文のサンプルデータを追加します。

6 . 全内容出力スタイルシートの更新

「2週間気温予報」及び「早期天候情報」の全内容出力スタイルシートを追加します。

7 . その他

早期天候情報電文は、従来の異常天候早期警戒情報電文と同様の様式にて発表しますが、“早期警戒事項なし”の電文(Head/HeadLine/Information/Item/Kind/Nameの値が“早期警戒事項なし”となるもの)については、発表を行いません。

更新する資料一覧は以下のとおりです。

- ・解説資料整理表
- ・「2週間気温予報」解説資料
- ・「一般報」解説資料
- ・「早期天候情報」解説資料
- ・辞書一式
- ・コード管理表
- ・サンプルデータ整理表
- ・サンプルデータ
- ・全内容出力スタイルシート整理表
- ・全内容出力スタイルシート
- ・気象庁防災情報 XML 一覧表
- ・辞書・スキーマバージョン管理表
- ・管理部・ヘッダ部の運用整理表
- ・UTF-8 依存文字列利用状況